

石井監督「もっと頑張る」

毎日映画コンクール表彰

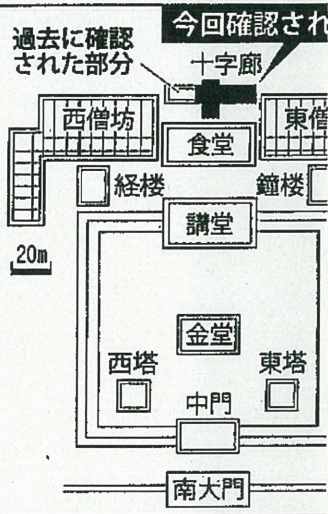
川崎市のミュージザ川崎シンフォニーホールで13日に開かれた第68回毎日映画コンクールの表彰式。舟を編む」で日本映画大賞と監督賞を受賞した石井裕也監督は毎日新聞社の朝比奈豊社長からフロンズ像を授与され、「素晴らしいキャストとスタッフのおかげ。うれしけれど、もっと頑張らなきゃいけないと思う」と喜びをかみしめるように語った。

(一面参照)

女優としての功績を顕彰する田中絹代賞を受けた加賀まりこさんは黒地の着物姿で登場。「まだ(女優)1年生の時、田中絹代さんの衣装の着物で登場。



規模が確認された十字廊の遺構。右奥の建物は東備坊—奈良京町で13日、宮武祐希撮影



就任記者会見の従軍慰安婦をめぐる発言などで批判を受けたNHKの初井勝人会長(70)が13日、就任会見(1月25日)後初めて、定例会見を開いた。

NHK定例会見 質問拒む場面も

た。

(3面にクローズアップ、5面に関連記事)記者会見は国会の参事会招致が続き、6日の予定が1週間延期。この日も衆院予算委出席のため1時間遅れの午後5時に開始した。

多くの時代劇作品で斬られ役を演じ、特別賞を受賞した福本清三さんは「光を当ててくれて感謝しています。仲間みんなでもらった訴訟は、山陽断熱が

2014年2月14日(金) 毎日新聞(朝刊)

日本映画大賞・監督賞を受賞し喜びを語る石井裕也監督—川崎市幸区のミュージザ川崎で13日、丸山博撮影

アルツハイマー 原因物質の「掃除役」
阪大など、脳内たんぱく質確認

脳内のたんぱく質が、アルツハイマー病の原因とされる物質の蓄積を防ぎ、発症のリスクを下げていられることを大阪大とドイツの医学研究所のチームが解明し、米医学誌電子版に13日発表した。この「掃除役」のたんぱく質を増やせば、予防や治療に役立つとしている。

アルツハイマー病は、脳の細胞内で作られたアミロイドベータ(Aβ)という物質が細胞の外に出て脳内で蓄積し、神経細胞が死滅して発症するとされる。チームは、脳内に多くある「sorLA」(ソーラ)というたんぱく質が、アルツハイマー病の患者で減少している

ことや、sorLAを少なくしたマウスはAβの量が増えるとの報告がこれまでであることに着目。sorLAの構造を分析し、Aβと結合する性質があることを発見した。

アルツハイマー病になりやすいマウスで、sorLAを多く作ると、何もしないとよりAβの量が75%減少。sorLAが作られるようにした細胞はAβを取り込むようになった。チームは、sorLAは細胞内のAβと結合し、分解する経路に運び込んでAβが細胞の外に出ないようにし、発症を防ぐと推測している。大阪大の高木淳一教授(構造生物学)は「sorLAの詳細な機能を解明したい」と話す。

安全対策を怠ったとして、2009年1月と11年2月に提訴した。昨年4月16日にあった1審・岡山地裁判決では、「安全配慮を怠

3822回 ナンバーズ

第2418回近畿宝くじ(13日)
◆1等(1000万円) 08組197110
前後賞(100万円) 07組125516
◆2等(100万円) 23組169718
07組125516
03組150499
◆3等(10万円) 161876
各組共通 153402

国会で申し上げた通り、候事のの聴会日

た候事のの聴会日